

Case 20-2010: A 32-Year-Old Woman with Oligomenorrhea and Infertility

(New England Journal of Medicine 2010;363:178-86)

【患者】32 歳女性 【主訴】稀発月経

【現病歴】

初潮は 12 歳の時であった。20 歳で経口避妊薬の使用を開始するまでは、月経は規則的であった。

25 歳時、経口避妊薬を中止したところ、性欲低下、動悸を伴う断続的な Hot flush、無月経が 1 年間に渡り続いた。ときどき視野に浮遊物が見えることがあったが、周辺視野の欠損はなかった。それ以降は月経周期が不規則となった(月経周期:31~51 日、月経持続日数:7 日)。28 歳から 32 歳の間、夫との間に避妊なしの性交があったが、妊娠しなかった。32 歳時に不妊を主訴に、他院婦人科を受診した。2 ヶ月後にも、別の生殖内分泌クリニックを受診し、各種検査を行った。月経痛や中間期出血はないが、顔面の痤瘡・多毛を訴えた。

この女性の不妊・稀発月経に対し、どのような原因を考え、どのような問診・検査を行いますか？

特に不妊に対する治療は行われていなかったが、1 ヶ月後、血清 hCG 値が上昇した。エコー上、子宮内に胎児を認め、自然妊娠が確認された。妊娠経過中、妊娠糖尿病と診断され、食事療法で血糖コントロールをした。妊娠 40 週目に経膈自然分娩にて児を出産、児に障害・その他の異常は認めなかった。産後 12 ヶ月まで母乳栄養を行い、その間一度の月経の自然発来があった。分娩後も耐糖能障害が残存したが、治療は希望しなかった。

34 歳時、偶発的にある異常が指摘されたため、当院の生殖内分泌科を紹介受診した。

【既往歴】

21 歳～： 両膝、両肩、両手の慢性的な痛みとこわばりがあり、両手には時々しびれやちくちくとした痛みがある。この頃から、顔面に黒く硬い毛が増え、背中・首・腋窩・鼠径部の皮膚の黒変、18.1kg の体重増加、睡眠時のいびき、日中の疲労感・眠気がみられた。

30 歳～： 急性副鼻腔炎を断続的に繰り返している。32 歳(妊娠中)、飛行機に乗っている際に視野の変化を伴う鋭い頭痛が起り、近医で頭部 CT を撮影したところ、副鼻腔炎(左前頭洞炎)と診断された。現在も左前頭洞炎による頭痛・鼻汁が持続している。抗生物質・経鼻スプレーで治療している。

その他： 足底疣贅(切除術施行)、親知らず(抜歯施行)

(STD、子宮内器具の使用歴はない)

【生活歴】 夫・子供と同居、研究室勤務、アルコールはめったに飲まない、喫煙・違法薬物の使用(-)

【家族歴】 母：高コレステロール血症、骨粗鬆症 父：肥満、末梢性浮腫、前立腺肥大、  
母方の叔母：2 型糖尿病

【薬剤歴】 ビタミン剤、カルシウム剤、n-3 系魚油、トレチノイン、benzoyl peroxide、loratadine

【陰性症状】 腹痛、嘔気、嘔吐、下痢、めまい、胸痛、呼吸器症状、末梢性浮腫、口渇、

【現症】 身長 162.6cm、体重 74.8kg、BMI 29.2

〔バイタル〕 正常

〔身体所見〕 顔面：痤瘡・多毛

口腔：わずかな反対咬合(+)

皮膚：多発 skin tags (線維上皮性ポリープ)、黒色表皮腫

Table 1. Results of Laboratory Tests.*		Reference Range, Adults†	32 Yr of Age, Gynecologist's Office	2 Mo Later (32 Yr of Age), Reproductive Endocrine Clinic	1 Wk before Neuroendocrine Evaluation (34 Yr of Age), Other Hospital	
Variable			10th Day of Cycle (after 100 mg Clomiphene on Days 5-9)	3rd Day of Menstrual Cycle	10th Day of Cycle (after 150 mg Clomiphene on Days 5-9)	30th Day of Menstrual Cycle
Thyrotropin (μIU/ml)	0.3-5.5	0.9 →				1.4 →
Estradiol (pg/ml)	Follicular phase, 0-212; midcycle, 0-480; luteal phase, 0-247	<32 ↓	<32 ↓			
Follicle-stimulating hormone (mIU/ml)	Follicular phase, 2.5-10.2; midcycle, 3.4-33.4; luteal phase, 1.5-9.1	1.6 ↓	3.0 ↓			2.5 (ref for midcycle phase, 3.1-17.7) ↓
Insulin (fasting) (μU/ml)	2-18			12.2 ↑		
Testosterone (pg/ml)	100-750 (women)			272 →		
Free testosterone (pg/ml)	Ovulatory, 0.35-3.75; postmenopausal, 0.14-1.72			0.54 →		
DHEA sulfate (μg/ml)	0.99-3.40, in persons 25 to 34 years of age			1.92 →		
Progesterone (ng/ml)	Follicular phase, 0.2-1.5; ovulatory phase, 0.8-3.0; luteal phase, 1.7-27.1		1.3 (ref for follicular phase, <1; mid-luteal phase, 3-20) ↓	0.52 →	0.41 →	
Luteinizing hormone (mIU/ml)	Follicular phase, 1.9-12.5; midcycle, 8.7-76.3; luteal phase, 0.5-16.9			2.6 (ref for follicular phase, 2.4-12.6; ovulatory phase, 1.4-95.6; luteal phase, 1.0-11.4) ↓		1.4 (ref for follicular phase, 1.9-12.5; midcycle, 8.7-76.3; luteal phase, 0.5-16.9) ↓
Prolactin (ng/ml)	2.8-26.7	20.9 →				21.9 →
Cortisol (μg/dl)	5-21					10.8 (no time given) →

[クリニックで行われた検査結果]

- ・排卵予報キット(尿中 LH 濃度測定)：陰性
- ・クロミフェン(抗エストロゲン剤)負荷試験：結果は表の通り
- ・子宮卵管造影検査：正常
- ・エコー：子宮内膜の厚さ 8.8mmm,均一エコー、右卵巣に 5-10 個の単嚢胞あり、その他骨盤内に病変なし